

2020年9月3日

<各位>

ナノキャリア株式会社
代表取締役社長 松山哲人
(4571 東証マザーズ)
問合せ先 IR担当 土屋千映子
電話番号 03-3241-0553

乳がんを対象とした核酸DDS医薬 医師主導国内第I相臨床試験投与開始のお知らせ

9月1日付で統合したアキュルナ株式会社と複数の機関が共同研究を進めてきた siRNA を内包した核酸DDS製剤「SRN-14/GL2-800」の医師主導第I相臨床試験において、1例目の投与が開始されましたのでお知らせいたします。

本治験は、公益財団法人がん研究会 有明病院において、乳がんを対象に「SRN-14/GL2-800」をヒトに対して初めて投与する医師主導治験（第I相）です。本製剤が標的とする PRDM14 分子は、乳がん患者に発現が高いことが知られていますが、細胞の核で発現しているため低分子医薬品や抗体医薬の開発が極めて難しいターゲットであり、核酸医薬の開発が期待されています。

<医師主導第I相臨床試験概要>

対象疾患： 治癒的切除不能または遠隔転移を有する再発乳がん
実施施設： 公益財団法人がん研究会 有明病院
主要評価項目： 安全性の確認および推奨投与量の決定
副次的評価項目： 薬効の検討

尚、本件による2021年3月期業績への影響はございませんが、当社の新しいパイプラインとして核酸医薬品の実用化に向け開発を推進してまいります。

ご参考 プレスリリース

乳がん患者に対するPRDM14を標的とした核酸医薬 医師主導第I相試験（First In Human 試験）開始について

公益財団法人 がん研究会/ 東京大学医科学研究所/ 北海道公立大学法人 札幌医科大学/ 慶應義塾大学病院/ 公益財団法人 川崎産業振興財団 ナノ医療イノベーションセンター/ ナノキャリア株式会社/ 国立研究開発法人日本医療研究開発機構

<https://www.jfcr.or.jp/hospital/information/general/7891.html>

以上